ISO/TC 8/SC 12（船舶及び海洋技術－ラージヨット分科委員会）担当分

議長：Mr. Ben Geary（イタリア）、幹事国：イタリア（UNI）

担当	規格番号	標題	標題（邦訳）	概　要	JIS化の状況
SC 12	ISO 11209:2012	Ships and marine technology -- Large yachts -- Deck crane and access gangways strength requirements	船舶及び海洋技術－ラージヨット－甲板クレーン及び乗艇用ギャングウェイの強度要求事項	ラージヨット用の揚卸し装置の構造材料の最小寸法についての要求事項を取り纏めたもの。	－
SC 12	ISO 11336-1:2023	Large yachts -- Strength, weathertightness and watertightness of glazed openings -- Part 1: Design criteria, materials, framing and testing of independent glazed openings	ラージヨット－ガラス製開口部の強度、風雨密性及び水密性－第1部：独立したガラス製開口部の設計基準、材料、骨組及び試験	ラージヨットの独立したガラス製開口部について、航行条件、開口の位置を考慮した技術的要求事項を取り纏めたもの。 2012年版の改訂であり、主な改訂点は以下のとおり【イタリア主導】 — 適用範囲が、長さ、乗客数、ガラス材質を含むように拡張した。 — 設計圧力モデルはパラメータ化され、より大型のヨットをカバーできるようになった。 — より高度なスキャントリング計算方法を追加した。 — 上部構造と船体のガラスの堅牢性に関する新しいアプローチを追加した。 — 附属書H は、初版からの主な変更点に関する情報を記載することになった。 — 附属書IおよびJを追加した。	－
SC 12	ISO 11336-2:2020	Large yachts -- Strength, weathertightness and watertightness of glazed openings -- Part 2: Glazed opening integrated into adjacent structure (directly bonded to the bulkhead or shell) -- Design criteria, structural support, installation and testing	ラージヨット－ガラス製開口部の強度、風雨密性及び水密性－第2部：隣接した構造部へ統合されたガラス製開口部（隔壁又はシェルへ直接接合された構造部）－設計基準、構造支持、設置及び試験）	ISO11336-1で定めるラージヨットのガラス製開口部の船体形成箇所へのガラス材料の直接接合に関する技術的要件を取り纏めたもの。【英国主導】	－
SC 12	ISO 11336-3:2019	Large yachts -- Strength, weathertightness and watertightness of glazed openings -- Part 3: Quality assurance, installation and in-service inspection	ラージヨット－ガラス製開口部の強度、風雨密性及び水密性－第3部：品質保証、設置及びサービス中検査	以下の項目に関して取り纏めたもの。 －ヨットに使用する、薄く加工したガラス及び安全ガラスの適合及び工場製造制御の評価 －ヨット上の設置用に供給されるガラスの製造ラベリング及び表示方法 －設置されたガラスの検査方法	－
SC 12	ISO 11347:2024	Ships and marine technology -- Large yachts -- Measurement and assessment of the visual appearance of coatings	船舶及び海洋技術－ラージヨット－塗装の目視測定及び評価	ラージヨットの表面塗装について、光沢、色、表面欠陥等に関する目視計測及びその評価方法についての技術的要求事項を取り纏めたもの。【ICOMIA主導】	－
SC 12	ISO 14884:2015	Ships and marine technology - Large Yachts - Weathertight Doors - Strength and weathertightness requirements	船舶及び海洋技術－ラージヨット－水密戸－強度及び水密性に関する要求事項	ラージヨット用水密戸（ヒンジ付戸、すべり戸、パンタグラフ機構付戸）の技術的要求事項を取り纏めたもの。	－
SC 12	ISO 14885:2014	Ships and marine technology--Large yachts--Diesel engines for main propulsion and essential auxiliaries--Safety Requirements	船舶及び海洋技術－ラージヨット－推進主機及び重要な補機用ディーゼル機関－安全要求事項	艇長24m以上500総トン未満のラージヨット（スポーツ又はレジャーを目的とした商用のもので貨物又は12人を超える旅客を搭載しないもの）の主推進用又は重要補機用の定格出力100kW以上のディーゼル機関についての安全に関する要求事項を取り纏めるもの。	－
SC 12	ISO 14886:2014	Ships and marine technology--Large Yachts -- Structural Fire Protection for FRP Yachts	船舶及び海洋技術－ラージヨット－FRP製ヨットの防火構造	艇長24m以上500総トン未満で12人を超える旅客を搭載しないFRP製商用ラージヨットの防火構造について取り纏めるもの。	－
SC 12	ISO 16556:2014	Ships and marine technology--Large Yachts--Anchoring equipments	船舶及び海洋技術－ラージヨット－錨泊装置	ラージヨット用錨泊装置の配置、設計及び装備に関する要求事項を取り纏めるもの。	－

SC 12	ISO 22822:2023	Large Yachts -- Quality assessment and acceptance criteria -- Dynamic positioning systems on Large yachts	ラージヨットー品質評価及び容認基準ーラージヨットにおける自動船位保持装置	この規格は、ラージヨット（LY）の自動船位保持装置の技術的要件を取り纏めたもの。【オランダ主導】	–
SC 12	ISO 22834:2022	Large yachts -- Quality assessment of life onboard -- Part 1: Stabilization/sea keeping	ラージヨットー乗船中の人に影響を与える品質評価ー第1部：スタビリゼイション/シーキーピング	この規格は、豪華ラージヨットに於ける生活の質を主観的に評価する方法を取り纏めたもの。【オランダ主導】	–
SC 12	ISO/TS 23099:2026	Large yachts — A methodologic framework to assess large yachts (30m+) on their environmental performance and credentials	ラージヨットー30m以上のラージヨットのの環境性能と認証を評価するための方法論的枠組み	この文書は、環境認証に基づいてラージヨット (30 メートル以上) を評価する方法を取り纏めたもの。評価を与えるだけでなく船隊間の比較を可能にする。これには、ラージヨットの環境への影響を構成するさまざまな要素を評価するための公式のリストが含まれる。 対象範囲はラージヨットの運航効率に限定されているが、ライフサイクル全体におけるヨットの影響が評価可能になるまで継続的に拡大する可能性がある。この提案のユーザー範囲は、ヨット業界と、ヨットメーカー、ヨット所有者、ブローカー、研究機関、大学などの関係者すべてである。 この ISO 規格の地理的範囲は世界中で使用される可能性がある。【オランダ主導】	–
SC 12	ISO 24482:2023	Large yachts — Navigational bridge visibility	ラージヨットー航海船橋の可視性	この規格は、ラージヨットの航海船橋からの前方（水平方向および垂直方向）および後方の視野の要件を取り纏めたもの。【オランダ主導】	–